

めまくま YOUNG 通信



2020年12月 第12号

福山市沼隈図書館 〒720-0313 福山市沼隈町常石1810番地 TEL (084) 987-5630

年末年始のお知らせ：図書館は12月29日から1月3日までお休みです。

『「鬼滅の刃」の
折れない心をつくる言葉』
藤寺 郁光 あさ出版 726.1フ



『アルプスの少女ハイジ
～しあわせの言葉～』
主婦の友社 778.7ア



『きみを
変える
50の名言』
佐久間 博
汐文社 159サ



心に響く
キーワード



『赤毛の
アンの名言集』
講談社 933.7モ



『ドラえもん の
ことば』
横山 泰行 幻冬舎
726.1ヨ

コチラもおススメ

『自分を活かし成果を出すドラッカーの言葉』桑原 晃弥 リベラル社 159.4ク

『くまのプーさん小さなしあわせに気づく言葉』PHP 研究所 159コ

『さんねんな名言集』真山 知幸 彩図社 159.8マ

『アニキの名言』T0 ブックス 783.7カ



みんなちがって、みんないい。

金子 みすゞ 「私と小鳥と鈴と」より



『飛ぶための百歩』

ジュゼッペ・フェスタ 岩崎書店 Y973 フ

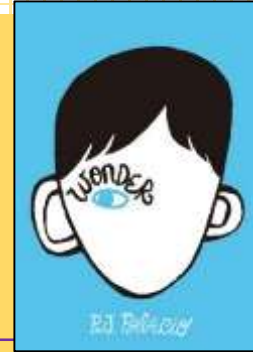
ニーチョは5歳の時に視力を失いました。ハイキングが好きな彼は、中学を卒業した夏、おばのベアと〈百歩〉という山小屋を訪れます。そこで同い年の内気な少女・キアーラと出会いました。

人に意見を言うことが苦手な彼女と交流するうちに、助けを求めることが苦手な彼の気持ちは変化しはじめます。

『ワンダー』 R. J. パラシオ ほるぷ出版 Y933 ハ

生まれつき目鼻耳の位置がちがうオーガストは、10歳の新学期から学校に通うことになりました。初めての学校は予想していたとおもしろいことばかりではありませんでした。しかし、家族や友人に支えられ、持ち前のユーモアセンスと頭のよさでどんどん周囲の人を惹きつけていきます。

その輪は徐々に広がり、人々の心に大きな変化をもたらしたのです。



『15歳のコーヒー屋さん』

発達障害のぼくができることからぼくにしかできないことへ』

岩野 響 KADOKAWA 289.1 イ

中学校では教室にも部活にも居場所ができませんでした。しかし、小さなコーヒー焙煎器が人生を変えるきっかけになったのです。



『わたしがいどんだ戦い 1939年』

キンバリー・ブルベイカー・ブラッドリー 評論社 Y933 フ

ロンドンに住むエイダは、足が悪いために家から出してもらえず、母さんからひどい扱いを受けていました。戦争が激しくなり、集団疎開の汽車に乗りこむため、エイダは必死の思いで弟・ジェイミーと家を出ていきます。

疎開先で二人を受け入れてくれた女性は、とまどいながらも徐々に愛情を注いでくれるようになります。エイダは、バターという名の黄金色のポニーに乗れるようにもなり、逆境の中で力強く生きていくのでした。



◆まんがクラスメイトは外国人

明石書店 Y334 マ

◆地球を一周！せかいのこども

西 靖 写真と文

朝日新聞出版 384.5 ニ

◆雑草キャラクター図鑑

稲垣 栄洋

誠文堂新光社 470 イ

—新着 BOOK—



『Au オードリー・タン 天才 IT 相 7つの顔』アイリス・チュウ, 鄭 仲嵐 文藝春秋 289.2 オ

『笑う数学 ルート4』日本お笑い数学協会 KADOKAWA 410.4 フ

『おうち時間を使ってはじめる YouTube』主婦の友社 547.4 オ

『始まりの木』夏川 草介 小学館 Fナツ

次回のヤング通信は来年の夏頃に発行予定です。